



会長 佐藤 友彦 幹事 櫻井 武志

事務所:神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会

TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716 例会場:ニューウェルシティ湯河原 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

佐藤 友彦

皆さん、こんにちは。今年最初の例会には多くの皆様のご出席を賜り御礼申し上げます。残り半年間を全力で務めて参りたいと思います。

さて、元日に能登で発生した大地震では多くの尊い命が犠牲となり、多くの住民が避難所での不便な生活を強いられています。改めて心が痛み入る限りで、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。今回ロータリーでも募金の呼びかけを行わせていただき、皆様のお力添えを賜りましたこと御礼申し上げます。今はまず、私たちがそれぞれにできることを果たしていくことが望ましいのではないかと考えています。

さて、世界で起きる地震の20%は国土が4つのプレートで構成されている日本で発生しているとされます。近年も1995年1月17日の阪神・淡路大震災以降、5~10年以内に全国どこかで大きな地震が起きております。このようにわが国において災害は切っても切れないものでありますが、災害が起こるたびに高まる危機意識も、年月の経過と共に記憶も意識も薄れていくものですが、いざ発災となった時、しっかりと対応できるのか、そのときロータリーとして何ができるのか、地域においてどのようにリーダーシップを発揮できるか、日々考えを鍛えていく必要があると感じています。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

幹事報告 ガバナーより

- 1.1月のロータリーレート 1ドル141円
- 2.令和6年能登半島地震への義援金協力依頼 寄付の目安として一人当たり千円以上をお願いいたします。
- 3.2023-2024年度危機管理セミナー開催のご案内
日時:2024年2月17日(土)受付13時00分
開会13時30分 / 閉会15時30分
会場:アイクロス湘南6階[E会議室]
出席対象:次年度クラブ会長、幹事
※今年度関係者の皆様もご出席いただけますと幸いです。
締切:2024年2月5日(月)

連絡事項

- 1.24日(水)はIM・合同例会です、14時40分に湯河原駅を

バスが発券しますので、遅れないようお願いいたします。尚、26日は休会となります。

2月は、2日、9日、16日の通常例会で、23日は祝日休会となります。

スマイルボックス

会員誕生日 西山 敦君(1/27)
会員誕生日 宮川勝行君(1/28)
会員誕生日 渡辺久恭君(1/31)
結婚記念日 室伏 学君(1/21)
ご夫人誕生日 高杉尚男君(登美子様・1/19)
入会記念日 伊藤伸之君(39年・S60.1.18)
角山俊夫君(地区職業奉仕委員・箱根ロータリークラブ)
湯河原ロータリークラブの皆様、本日はどうぞよろしくお願ひ致します。

高杉尚男君・渡辺久恭君

一昨日、さがみ信金湯河原信和会の観劇バス旅行の引率で、東京の明治座へ行って参りました。演目は日本テレビ開局70周年記念舞台、歌舞伎俳優の片岡愛之助主演の「西遊記」素晴らしい舞台でした。多数会員、ご家族にも参加頂きありがとうございました。

常盤孝司君

昨日、箱根湯本富士屋ホテルにて4年ぶりに(公)小田原薬剤師会賀詞交歓会が開催されました。牧島かれん代議士をはじめ、多数の来賓の方々にもご出席頂きました。

西山 敦君 1月12日例会、新年会を欠席しました。

吉村行正君

体調不良で新年会を欠席してしまい申し訳ございませんでした。

室伏学君 箱根駅伝で青山学院大学が総合優勝しました。

出席報告

ゲスト 0名 ビジター 1名
会員 22名 欠席5名(免除者0名)
出席率 77.27%
前回の修正出席率 95.45%
前々回の修正出席率 77.27%
事前メークアップ 0名

ビジター 角山俊夫君(地区職業奉仕委員・箱根 RC)

湯河原 RC の皆様、改めましてこんにちは。あけましておめでとうございます。能登半島地震で被災された皆さんが一日も早く日常生活に戻れることを祈念いたします。今年度地区職業奉仕委員会に所属しております、箱根 RC の角山でございます。本日は「職業奉仕」の卓話を行わせていただきます。

・職業奉仕は難しい？

さて、「職業奉仕は難しくなかなか理解できないと思い込んでいるロータリアン」はかなり多いようです。職業奉仕とは一生懸命仕事に精を出すことだと誤解したり、社会奉仕と混同する会員がいる一方で、職業奉仕は分からないと言いつつ、実は立派に職業奉仕を実践されているロータリアンが殆どであることから、職業奉仕の理論が十分に理解されていないことは確かかもしれません。本日は、改めてロータリーの根幹である、皆さんが日々実践しておられるこの【職業奉仕】について、一緒に振り返りたいと思います。

・ロータリーと職業奉仕の歴史と変貌

<1905> ロータリーの誕生(シカゴ)

1905 年ポール・ハリスによって「親睦」と「実業互惠」を目的としたロータリーが誕生しました。スタート時点では「奉仕」の理念はまだ無かったようです。ロータリークラブの会員間だけのエゴイズム的な相互扶助(ふじょ)の方針には賛同できず、誘われても入会を拒否していたドナルド・カーターは、自分達が金儲けをするだけでなく、シカゴ全体の発展に繋げていく活動や、地域社会への貢献が大切であるとポール・ハリスに語り、地域貢献が大切であると気付かされたハリスは、社会貢献についてクラブ定款に書き加え、それを機にドナルド・カーターも入会したというエピソードがあります。

<1911> A・シェルドン;奉仕を用いた販売哲学の導入

そして職業奉仕の父とも言える人物、アーサー・シェルドンが、奉仕を用いた販売哲学をロータリーに持ち込みます。アーサー・シェルドンはミシガン大学の経営学部で販売学を専攻し、修士課程をトップの成績で卒業、当時開発されつつあった販売学の大家であります。シェルドンの販売学理論によれば、商取引というものは、売手買手の双方に満足なくして成り立つものではないということ、長期的に商売を成立させるためには、売手と買手の間に信用と呼ばれる信頼関係が確立されることが眼目であって、長期的に安定した利潤をあげることは、この信用という精神的境地の確立と表裏一体の関係にある、と述べています。また彼は、どんな手段を講じようとも、富を得たものが成功者としてもはやされた 19 世紀の利己的な経営手法を批判し、単に自分だけが儲けようという商売から脱して、商売とは他人に対してサービスすることであることを力説し、20 世紀の実業人を成功に導く方法は、利益を他人とシェアするというサービス学を遵守することであると説きました。

1911 年の第 2 回全米ロータリー連合会のポートランド大会において、「He profits most who serves best(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)」というシェルドンの標語が発表され、大会決議委員長は、これをロータリー宣言の最後に加えるべきだと提案し、標語はロータリーの世界に君臨し始めました。職業奉仕は、ロータリアン一人一人が例会に出席し、他の会員との交流・親睦を通してモラルを高め、日常生活では自分の職業に真剣に取り組み、社員はもとより仕入先や顧客など、周囲の人達のモラルを向上させ、業界の手本となり、その業界のモラルを向上させていくこと なのです。

クラブの会員一人一人が、それぞれの業界を受け持って、職業奉仕の活動を続けていけば、やがては社会全体のモラルが高まっていくことになるのです。ポール・ハリスの「ロータリーへの私の道」に、「ロータリークラブの会員は、その一人一人が自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環である」と書かれています。

<1912> ロータリーの目的を設定

そしてその翌年の 1912 年、現在でいう「ロータリーの目的」(旧ロータリーの綱領)が制定されました。ロータリーの目的は

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ですが、職業奉仕は、ロータリーの「目的」の第 2 項を土台としており、ロータリアンは「職業上の高い倫理基準」「役立つ仕事はすべて価値あるものという認識」「社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」と奨励し、育むことが求められています。

<1932> 四つのテスト

1932 年、シカゴのロータリアンであったハーバード・テイラーによって「四つのテスト」が考案されました。1932 年は世界大恐慌の真っ只中でありました。H.テイラーは大不況の中で破産の危機にある会社を救って欲しいと要請され、これを引き受けます。再生するには同業者には無い何かを育成しなければなりません。H.テイラーはその「何か」に社員の「人格」と「信頼性」と「奉仕の心」、言わば職業奉仕を選んだのです。その育成の指針として、会社の従業員が使える倫理上の尺度になる項目、4つのテストを作りました。これにより、見事に危機的な状況から会社を再生させる事に成功したのです。

その後、1945年に RI 理事会はロータリーにも4つのテストを取り入れるべきであると決定するとともに、2004年の規定審議会において4つのテストを明記した決議を行なっています。

(卓話記事は次号に続きます)